

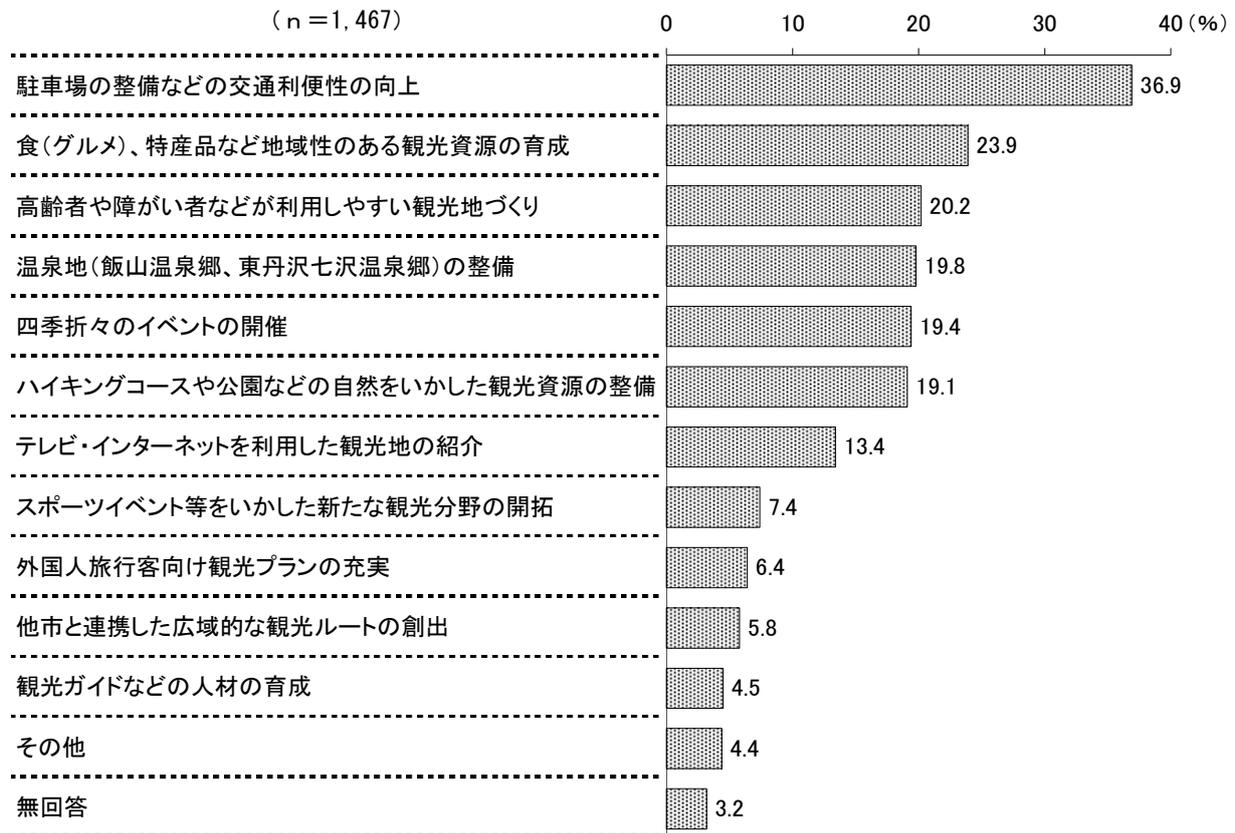
## 9 観光

### (1) 観光の活性化への取組 (A: 問18)

問. 厚木市の観光の活性化には、どのような取組が重要であると思いますか。

(2つまで選んでください)

図9-1-1 観光の活性化への取組



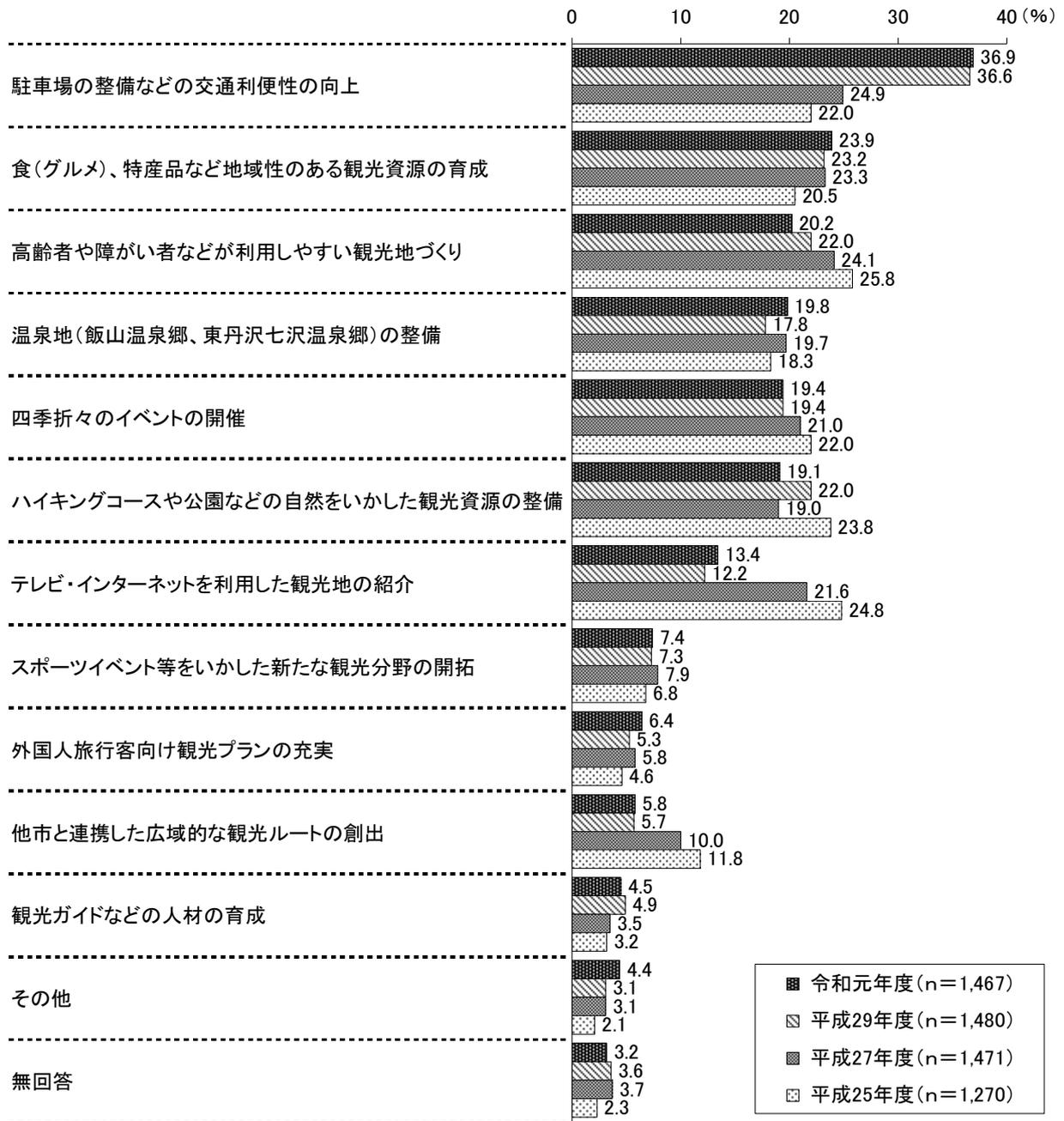
#### 【全体】

観光の活性化への取組について聞いたところ、「駐車場の整備などの交通利便性の向上」(36.9%)が3割半ばを超えて最も高く、次いで「食(グルメ)、特産品など地域性のある観光資源の育成」(23.9%)、「高齢者や障がい者などが利用しやすい観光地づくり」(20.2%)、「温泉地(飯山温泉郷、東丹沢七沢温泉郷)の整備」(19.8%)、「四季折々のイベントの開催」(19.4%)、「ハイキングコースや公園などの自然をいかした観光資源の整備」(19.1%)となっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、「ハイキングコースや公園などの自然をいかした観光資源の整備」(19.1%)は平成29年度調査(22.0%)より2.9ポイント減少している。

図9-1-2 観光の活性化への取組—経年変化



【属性別】

性別で見ると、男性では「スポーツイベント等をいかした新たな観光分野の開拓」（11.0％）が女性（4.9％）より6.1ポイント高くなっている。一方、女性では「駐車場の整備などの交通利便性の向上」（39.1％）が男性（34.0％）より5.1ポイント、「高齢者や障がい者などが利用しやすい観光地づくり」（21.9％）が男性（17.7％）より4.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「食（グルメ）、特産品など地域性のある観光資源の育成」は20～29歳（32.6％）が3割半ば近くと高くなっている。「高齢者や障がい者などが利用しやすい観光地づくり」は80歳以上（49.4％）が約5割と高くなっている。

表9-1-1 観光の活性化への取組—性別、年齢別

		n	の駐車場の整備などの交通利便性の向上	食（グルメ）、特産品など地域性のある観光資源の育成	高齢者や障がい者などが利用しやすい観光地づくり	温泉地（飯山温泉郷、東丹沢七沢温泉郷）の整備	四季折々のイベントの開催	自然をいかした観光資源の整備	ハイキングコースや公園などの自然をいかした観光資源の整備	テレビ・インターネットを利用した観光地の紹介	新たな観光分野の開拓	スポーツイベント等をいかした新たな観光分野の開拓	外国人旅行者向け観光プランの充実	都市と連携した広域的な観光ルートの創出	観光ガイドなどの人材の育成	その他	無回答
全体		1,467	36.9	23.9	20.2	19.8	19.4	19.1	13.4	7.4	6.4	5.8	4.5	4.4	3.2		
性別	男性	621	34.0	22.2	17.7	20.6	19.0	20.1	13.8	11.0	7.4	6.1	4.3	6.0	3.4		
	女性	822	39.1	25.4	21.9	18.9	20.1	18.6	12.9	4.9	5.7	5.4	4.7	3.3	2.9		
年齢別	20歳未満	17	47.1	35.3	-	35.3	17.6	11.8	11.8	5.9	5.9	-	-	5.9	5.9		
	20～29歳	135	40.7	32.6	13.3	23.7	14.8	10.4	12.6	10.4	4.4	6.7	3.7	6.7	1.5		
	30～39歳	178	36.5	29.2	9.6	27.5	23.6	15.7	14.6	4.5	4.5	4.5	3.4	6.2	2.2		
	40～49歳	257	37.7	26.5	12.8	23.3	16.7	19.1	14.0	10.1	8.6	5.1	3.1	8.6	-		
	50～59歳	222	38.7	27.0	20.3	21.6	20.7	19.4	14.0	7.2	8.1	4.5	5.0	2.3	0.9		
	60～69歳	305	36.1	22.6	20.0	15.1	21.3	23.0	15.4	6.6	5.6	8.9	4.9	3.9	3.3		
	70～79歳	259	35.5	15.8	30.5	12.7	19.3	25.1	10.4	6.9	5.0	5.4	5.8	1.5	7.3		
	80歳以上	85	30.6	8.2	49.4	14.1	18.8	9.4	11.8	7.1	9.4	4.7	7.1	-	9.4		